

説教題:「**OIC 信仰告白、パート 5: 私たちは、人間は救いを必要とする罪人であると信じています**」

鍵となる聖句：ローマ人への手紙 5:15-19 – 「ただし、恵みには違反のばあいとは違う点があります。もしひとりの違反によって多くの人が死んだとすれば、それにもまして、神の恵みとひとりの人イエス・キリストの恵みによる賜物とは、多くの人々に満ちあふれるのです。<sup>16</sup> また、賜物には、罪を犯したひとりによるばあいと違った点があります。さばきのばあいは、一つの違反のために罪に定められたのですが、恵みのばあいは、多くの違反が義と認められるからです。<sup>17</sup> もしひとりの人の違反により、ひとりによって死が支配するようになったとすれば、なおさらのこと、恵みと義の賜物とを豊かに受けている人々は、ひとりの人イエス・キリストにより、いのちにあって支配するのです。<sup>18</sup> こういうわけで、ちょうど一つの違反によってすべての人が罪に定められたのと同様に、一つの義の行為によってすべての人が義と認められて、いのちを与えられるのです。<sup>19</sup> すなわち、ちょうどひとりの人の不従順によって多くの人が罪人とされたのと同様に、ひとりの従順によって多くの人が義人とされるのです。」

皆さんおはようございます。またお会いできて嬉しいです。今朝は、大阪インターナショナル・チャーチの信仰告白に概説されている教義についての説教シリーズを続けます。2か月前、私は私たちの生活における聖霊の働きについての信仰告白の第4項を取り上げました。そして先月、私は聖霊をテーマにした、詳細な2つの説教をしました。本日は、第5項に移りたいと思います。しかしその前に、この一連の教理説教を行う動機を数分かけてお話ししたいと思います。

ご存じのように、私は大阪インターナショナル・チャーチを福音派とプロテスタントの伝統に立つ超教派の教会と表現しました。昨年、私たちの教会と長年の関わりを振り返っていたとき、理想的な教会の特徴について3つの考えが頭に浮かびました。これらは唯一の特徴ではありませんが、これらは昨年私の頭に浮かんだ重要なものです。まず第一に、そのような教会は愛あふれる教会でしょう。第二に、それは聖なる教会でしょう。第三に、それは聖書に精通し、聖書の知識がある場所でしょう。実際、長年にわたり、OICが愛に満たされ、人々を歓迎する場所であるのを見てきました。そして、神の言葉の上に立ち、その教えに従って生きることによって捧げられた聖なる教会です。そして、聖書に精通している聖書の知識のある教会。何年にもわたって、聖書の全書を通して解説的な説教（生活に適応を教える）で教えてきた牧師と、聖書が深く教えられている水曜日の夜の聖書研究ができたことをうれしく思います。私たちが聖書で十分に教育された教会になるのを見るべく、この願望が、私たちの教会の信仰声明に概説されているように、キリスト教信仰の主要な教理に関するこの一連の説教をするように私を奮い立たせました。これらは、私たちが立たなければならない基本的な教理であることを私たち

全員に思い出させるためにです。これが私たちの基盤であり、聖書で教えられている、古代の教父やプロテスタントの改革者たちが聖書の資料を研究し、三位一体の神の教理、キリストの神性、人間の性質、救いの道などの本質的な教理を私たちのために抜粋され列挙された歴史的なキリスト教の信仰です。

今日は、OIC 信仰声明の第 5 項です。このシリーズの以前の説教と同様に、私の説教のタイトルは、私がカバーしている項全体の一種の要約です。今日の説教のタイトルは、「人は救いを必要とする罪人であると信じています」です。すべての人間は罪人です。そして、誰もが救いを必要としています。私たちの多くは、キリストに信仰を置き、救いを受けるといふ、その一歩をすでに踏み出しています。そして、今日聞いている皆さんの中には、まだキリストを信じていない人もいますが、今日、福音のメッセージと救いの道を聞くことができる場所で、私たちと一緒にここにいることを嬉しく思います。

信仰告白の第 5 項に焦点を当てますが、まずは第 1 項から第 4 項をもう一度読みたいと思います。

#### 第1項”

私たちは、旧約、新約聖書の両方が、原文に誤りのない、神の靈感による神の言葉であり、人類の救いという神の御心の完全なる啓示であり、すべてのキリスト者の信仰とその人生に対して、神聖かつ最高権威を持つものである、と信じる。テモテへの手紙 第 II 3”16。

#### 第2項”

すべての創造主であり、とこしえに完全で、永遠に三位一体(父なる神、御子、聖霊)である、唯一の神を信じる。ペテロの手紙 第 I 1”2。

#### 第3項”

イエス・キリストが、聖霊により宿り、処女マリアからお生まれになった、まことの神であり、まことの人となられた方であると信じる。また、聖書の御言葉どおり、この方は、私たちの罪のために、完全かつ成し遂げられたささげものとして、十字架上で亡くなられ、さらには、死からよみがえり、天へ昇り、大能者の御座の右に着座され、今、私たちの大祭司、あがない主であると信じる。ルカの福音書 1”3435、テモテへの手紙 第 I 2”5、ヘブル人への手紙 8”12。

#### 第4段落 ”

聖霊の働きは、主イエス・キリストに栄光を帰すためのものであると信じる。この時代にあつて、聖霊は、人に罪を認めさせ、罪ある者を新生させ、神を信じる者がその信仰にふさ

わしく生き、働きをなすことができるように、その内に宿り、導き、教え、力を与える方である、と信じる。ヨハネの福音書 16<sup>7</sup>14。

次に、今日のメッセージの焦点である信仰告白の第5項を読みましょう。

人間は神のかたちに創造されたが、罪に陥ったので失われ、聖霊による新生によってのみ救いと霊的いのちを得ることができると私たちは信じています。ローマ 5:15-19、ローマ 8:15-17。

人は、神の御姿に似せて造られたにも関わらず、罪を犯し、迷い出てしまいました。ゆえに、聖霊による新しい生まれ変わりによってのみ、その救いと霊なる命を受け取ることができると信じています。ローマの人への手紙 5:15-19、ローマの人への手紙 8:15-17。

この段落で示されている重要な概念のいくつかに注意してください。

人類は神のかたちに創造された

人類は罪に陥った

人類は失われている

新しく生まれ変わることを通してのみ、救いと霊的生活を得る

この4つの重要な概念が、今日の説教の概要となります。

パート1から始めましょう:人類は神のかたちに創造された

聖書の最初の章では、世界の創造について読みました...天と地の創造。神は光を存在の中に加え、光を暗闇から分離しました。それから神は地球、空、海、地、そして植物を形作りました。それから神は太陽、月、そして星を創造しました。それから海の生き物と空飛ぶ生き物と陸の動物。最後に、神の創造の頂点で、神は人類を創造しました。

創世記 1:26 - 28 を読みましょう。 - そして神は、「われわれに似るように、われわれのかたちに、人を造ろう。そして彼らに、海の魚、空の鳥、家畜、地のすべてのもの、地をはうすべてのものを支配させよう。」と仰せられた。<sup>27</sup>神はこのように、人をご自身のかたちに創造された。神のかたちに彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。<sup>28</sup>神はまた、彼らを祝福し、このように神は彼らに仰せられた。「生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地をはうすべての生き物を支配せよ。」

26節をもう一度見て、神について注意してみましよう。彼は「我々は人を造ろう...」と言いました。ここでの「神」という言葉は'ēlō·hîmであり、複数名詞ですが、「彼」や「彼」などの単数形の代名詞でよく使用されます。伝統的に、ほとんどの解説者は、これを聖書の三位一体の最初の暗示と見なしてきました。神はご自分に語りかけています:「私たちに造らせよ...」神格には複数のメンバーが存在します。

この箇所ですらにいくつかのことを指摘させてください。神は三位一体の他の人々と関係があります。そして、神がこの地球を創造される時、神は人類にそれを支配する権威をお与えになります。「神のかたち」に造られることの一つの側面は、他者との関係を持つ能力であり、もう一つの側面は、神が被造物に対する支配権を人類に与えたということです。しかし、神のイメージには、これら2つの考え以上のものがあります。

私のESVスタディバイブルからいくつかのメモを読ませてください。創世記1:26-27で、私のスタディバイブルはこう言っています。

伝統的に、[神の]イメージは、人間を他の動物と区別する能力、つまり理性、道徳、言語、愛とコミットメントによって支配される関係の能力、あらゆる形態の芸術における創造性など、人間が神に似ている方法と見なされてきました。これらすべての洞察は、類似性(人間は一連の点で神のようである)が、人類が支配において神を代表し、神と、お互いに、そして他の被造物と価値のある関係を確立することを可能にすることを観察することによってまとめることができます。この「イメージ」と尊厳は、「男性と女性」の両方の人間に適用されます。(この見解は、古代近東の文脈ではユニークです...)...

この段階では、種としての人類は他のすべての生き物とは一線を画し、地球の支配者としての栄光と名誉をもって誉の冠をかぶらせます(詩篇8:5-8参照)。

神のかたちに造られるということは、理性、道徳、言語など、神の特質のいくつかを共有することを意味します。私たちは動物とはかなり異なります。したがって、すべての人間には価値があり、尊厳があります。神のイメージは男性と女性の両方で共有されています。彼らは同等の尊厳と価値を持っています。どちらも神の代表であり、どちらも地球を支配するという使命を共有しています。神はこの世界を創造し、男性と女性を神の次に存在する代理人にして、創造物を管理します。私たちは地球の資源を使うだけではありません...私たちもこの地球の世話をします。

ESVスタディバイブルの聖書の教理の概要からいくつかの追加の資料を引用させてください。それはこのように言っています:

人間は創造の頂点ですが、私たちが神のようであると言うことは、私たちが神ではなく、決して神ではないことも意味します。私たちは神のかたちに造られているので大きな尊厳を持っていますが、私たちの価値は自律的ではありません。神はすべての人間の価値の源です。

人類の墮落と呪いは、人間の中の神のイメージを歪めますが、それを彼から取り除くことはありません。墮落後も、神のイメージは人間の尊厳と聖書的倫理の基礎であり続けます(創世記 9:6;ヤコブの手紙 3:8-9)。キリスト教倫理の基礎は、特定の能力の有無に関係なく、すべての人間が神のかたちに造られているという仮定です。受胎から死に至るまで、すべての人間は神のイメージの担い手であり、すべての人は深遠な尊厳と価値を持ち、等しく保護と尊敬に値する生き物です。...

このトピックについて私が言うことができることはもっとありますが、今日のメッセージの次の部分に移りたいと思います – パート 2:人類は罪に陥った

皆さんは創世記 3 章の蛇の物語とアダムとイブの罪への墮落をご存知でしょう。蛇は他の場所ではサタンと呼ばれる悪魔として識別されています。創世記の一節を読む前に、イエス・キリストがなさったコメントを読みたいと思います。神殿で宗教指導者たちと対立している時、イエスは彼らにこう言われました...

ヨハネの福音書 8:44 – あなたがたは、あなたがたの父である悪魔から出た者であって、あなたがたの父の欲望を成し遂げたいと願っているのです。悪魔は初めから人殺しであり、真理に立ってはいません。彼のうちには真理がないからです。彼が偽りを言うときは、自分にふさわしい話し方をしているのです。なぜなら彼は偽り者であり、また偽りの父であるからです。

それらの宗教指導者たちは、神を敬うことや真理に従うことよりも、彼らの立場に関心を持っていました。彼らは彼らの父親がアブラハムであると主張していましたが、イエスは言われました「それは正しくありません、あなたの父親は実際には悪魔です」。悪魔は最初から殺人者であり、嘘つきでした。創世記 3 章の彼の嘘の言葉は、人類を罪と死に陥れたものです。

創世記 3 : 1 を読みましょう – さて、神である主が造られたあらゆる野の獣のうちで、蛇が一番狡猾であった。蛇は女に言った。「あなたがたは、園のどんな木からも食べてはならない、と神は、ほんとうに言われたのですか。」

悪魔が最初に使う戦術は、わたしたちに神に対して疑問を抱かせることです。神は本当にそう言われましたか?神は本当にあなたの幸せを気にかけていますか?悪魔は私たちに神を疑わせます。

そして、その女は蛇に答えます。…。邪悪なものとは会話するのは良くないと思いますが、その女はします。そして、それはあらゆる種類のトラブルにつながります。

続けて読みましょう。2-4節：女は蛇に言った。「私たちは、園にある木の実を食べてよいのです。<sup>3</sup>しかし、園の中央にある木の実について、神は、『あなたがたは、それを食べてはならない。それに触れてもいけない。あなたがたが死ぬといけないからだ。』と仰せになりました。」<sup>4</sup>そこで、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。

ここで悪魔は神とは全く相反しています。神は創世記2:17でアダムに戒めを与えられました。「しかし、善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べるその時、あなたは必ず死ぬ。」事実、アダムとエバがこの法を破った時、肉体の死はすぐには来ませんでした。しかし、最後にはそうになりました。彼らはある日、肉体的に死にます。アダムとエバ、この法を破った時に、彼らが短い間に経験したことは、霊的死でした。

創世記3章の物語を続けましょう。4-7節－そこで、蛇は女に言った。「あなたがたは決して死にません。<sup>5</sup>あなたがたがそれを食べるその時、あなたがたの目が開け、あなたがたが神のようになり、善悪を知るようになることを神は知っているのです。」<sup>6</sup>そこで女が見ると、その木は、まことに食べるのに良く、目に慕わしく、賢くするというその木はいかにも好ましかった。それで女はその実を取って食べ、いっしょにいた夫にも与えたので、夫も食べた。<sup>7</sup>このようにして、ふたりの目は開かれ、それで彼らは自分たちが裸であることを知った。そこで、彼らは、いちじくの葉をつづり合わせて、自分たちの腰のおおいを作った。

彼女は、その実を複数の点で望ましいと見ていたので、その女は誘惑されました。彼女は法を破り、夫にもその実を提供し、夫も食べました。6節で、男が彼女と一緒にいたと言っているのは驚くべきことです。アダムは妻と蛇の会話を知っていたに違いありませんが、何が起きているのかを防ごうとはしませんでした。夫は家長であり、悪いことが起こるのを止める責任がありますが、アダムは彼の義務を果たすことに失敗しました。実際、彼は妻と一緒に法を破りました。

そして、直近の結果は何ですか?彼らは自分たちが裸であるのを見て、身を隠そうとしました。彼らがかつて楽しんだ無邪気さと親密さは今や損なわれ、彼らは隠蔽することによってお互いから距離を置いています。たった二人の人間が今や互いに疎外されており、それは歴史を通してすべての人間に続いています。確かに、創世記3章の次の節では、アダムとエバは神から隠れようとしているため、創造主からも疎外されていると書かれています(9節と10節にあります)。

このエピソードは人間の墮落と呼ばれています。壊れた人間関係、困難、病気を含み、その墮落の結果に私たちは、今苦しんでいます。聖書の言葉では、私たちは罪人であり、失われています。

パート3：人間は失われている…そして救いの必要に置かれている。

イザヤ書 59:2 は言います – あなたがたの咎が、あなたがたと、あなたがたの神との仕切りとなり、あなたがたの罪が御顔を隠させ、聞いてくださらないようにしたのだ。ローマ人への手紙 3:23 – すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず…。私たちは皆、我々の創造主から分離していると感じています。

ローマ人への手紙 3章 10-12節 は、詩編 14篇の初めの段落からの引用です。 – それは、次のように書いてあるとおりです。「義人はいない。ひとりもいない。<sup>11</sup> 悟りのある人はいない。神を求める人はいない。<sup>12</sup> すべての人が迷い出て、みな、ともに無益な者となった。善を行なう人はいない。ひとりもいない。」

私たちは皆、個人的な経験から、神からのこの分離の感覚を知っています。私たちは善悪の感覚を持っていますが、それでも私たちはしばしば間違っただけのものを選びます。私たちの多くは、使徒パウロがローマ人への手紙 7章 18-19節で言うの言葉を自分の内にも見ます – 私は、私のうち、すなわち、私の肉のうちに善が住んでいないのを知っています。私には善をしたいという願いがいつもあるのに、それを実行することがないからです。<sup>19</sup> 私は、自分でしたいと思う善を行なわないで、かえって、したくない悪を行なっています。

福音の良い知らせは、神がこの罪の問題に対する解決策を備えてくださったということです。神はイエス・キリストをこの世に送ってくださったのです。

ルカの福音書 19:10 – 「人の子は、失われた人を捜して救うために来たのです。」

マタイの福音書 1 章 21 節では、天使がヨセフに声明します。そしてヨセフに、マリヤを通して何が起こるかを伝え、命令を与えます: マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。そして私たちは、イエスが彼の民を罪から救ってくださると告げられています。

キリストの十字架上の犠牲によって、人類の罪が支払われ、救われます。ローマ人への手紙 5:8-10 – しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。<sup>9</sup> ですから、今すでにキリストの血によって義と認められた私たちが、彼によって神の怒りから救われるのは、なおさらのことです。<sup>10</sup> もし敵であった私たちが、御子の死によって神と和解させられたのなら、和解させられた私たちが、彼のいのちによって救いにあずかるのは、なおさらのことです。

キリストの死と復活によって、私たちは救われます。そして、これは信仰によって妥当とされます。

ヨハネの福音書 3:16 – 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

OIC 信仰声明の第 5 項は、ローマ人への手紙 5 章 15-19 節を参照しています。私たちがその箇所を読む時が来ました。ローマ人への手紙 5 章の後半で、パウロは二人の人物と、この二人の行動の結果を対比させています。最初の人にはアダムで、彼の罪と不従順が人類に死をもたらしました。二番目の人はイエス・キリストであり、彼の十字架上の犠牲は、彼に信仰を置く人のために贖い(救い)を獲得しました。

15-19 節を読みましょう – ただし、恵みには違反のばあいとは違う点があります。もしひとりの違反によって多くの人々が死んだとすれば、それにもまして、神の恵みとひとりの人イエス・キリストの恵みによる賜物とは、多くの人々に満ちあふれるのです。<sup>16</sup> また、賜物には、罪を犯したひとりによるばあいと違った点があります。さばきのばあいは、一つの違反のために罪に定められたのですが、恵みのばあいは、多くの違反が義と認められるからです。<sup>17</sup> もしひとりの人の違反により、ひとりによって死が支配するようになったとすれば、なおさらのこと、恵みと義の賜物とを豊かに受けている人々は、ひとりの人イエス・キリストにより、いのちにあって支配するのです。<sup>18</sup> こういうわけで、ちょうど一つの違反によってすべての人が罪に定められたのと同様に、一つの義の行為によってすべての人が義と認められて、いのちを与えられるのです。<sup>19</sup> すなわち、



ちょうどひとりの人の不従順によって多くの人が罪人とされたのと同様に、ひとりの従順によって多くの人が義人とされるのです

18節をもう一度：こういうわけで、ちょうど一つの違反によってすべての人が罪に定められたのと同様に、一つの義の行為によってすべての人が義と認められて、いのちを与えられるのです。しかし、十字架でのキリストの義の行為によって、彼に信仰を置くすべての人に義認が与えられます。

偉大な賛美歌「アメイジンググレース」の言葉が思い浮かびます。賛美歌は18世紀にジョンニュートンによって書かれました。ニュートンはかつて奴隷貿易に携わっていましたが、神の恵み深い赦しを経験し、イングランド国教会の牧師になりました。ここに彼の言葉があります：（日本語の歌詞とかなり異なるので、そのまま訳しました。）

Amazing grace! How sweet the sound	驚くばかりの恵み	なんと甘美な響きだろう
That saved a wretch like me.	私のような惨めな者を救ってくださった	
I once was lost, but now am found,	私はかつては道に迷い、失われたいた	
Was blind but now I see.	眼が見えなかったが、今は見える	

それでは、今日のメッセージの最後の部分に移りましょう。

パート4: 新しく生まれ変わることを通してのみ、救いと霊的生活を得る

テトスへの手紙3:4-5 –しかし、私たちの救い主なる神のいつくしみと人への愛とが現われたとき、<sup>5</sup>神は、私たちが行なった義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。

救いは、私たちの行いで成し遂げられません。むしろ神の憐みです。神は救いの発起人です。そしてこの聖句の中にあります。「新生と更新」という言葉があります。新生 – もう一度新しく生まれ変わります。もう一度生き返らせるために。ここでは、神は「聖霊による再生と更新の洗いをもって」私たちを救ってくださいると書かれています。この新生と更新は、洗いとして説明されています。これは、罪を洗い流すこと、罪を洗い流すこと、そして聖められることを指します。私たちは聖められ、もう一度生かされます。そして、これは聖霊によって行われます。

これは旧約聖書で約束されていました。2か月前、私はエゼキエル36:25-27で見つけられた約束を皆さんと分かち合いました。その言葉は、元々、不従順なイスラエルに語られました。しかし、メシアの到来後、私達異邦人は、イエスに従うための招待の中に含まれました。エゼキエルによって記されたその約束の箇所、神がこのように言われている所を読みましょう – 「わたしがきよい水をあなたがたの上に振りかけるそのとき、あなたがたはすべての汚れからきよめられる。わたしはすべての偶像の汚れからあ

あなたがたをきよめ、<sup>26</sup>あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。<sup>27</sup>わたしの霊をあなたがたのうちに授け、わたしのおきてに従って歩ませ、わたしの定めを守り行なわせる。」

これが新生です：私たちは自分の罪は聖められ、私たちの古い頑な心は新しい心にとって替えられています。そして聖霊が心の内に住んでくださっています。

ヨハネの福音書3章では、ニコデモが夜にイエスを訪れ、3節でイエスに言われます。「イエスは答えて言われた。『まことに、まことに、あなたに告げます。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。』」

この聖句から、「新たに生まれる」という言葉が生まれます。実際、ここでの元のギリシャ語のフレーズは文字通り「上から生まれた」という意味です。新たに生まれるということは、上から生まれることです。

イエスが「新たに生まれる」と言われたとき、ニコデモは肉体の誕生を考えているので、ニコデモは困惑しています。4-8節を読みましょう—ニコデモは言った。「人は、老年になっていて、どのようにして生まれることができるのですか。もう一度、母の胎にはいって生まれることができますでしょうか。」<sup>5</sup>イエスは答えられた。「まことに、まことに、あなたに告げます。人は、水と御霊によって生まれなければ、神の国にはいることができません。<sup>6</sup>肉によって生まれた者は肉です。御霊によって生まれた者は霊です。<sup>7</sup>あなたがたは新しく生まれなければならない、とわたしが言ったことを不思議に思っはなりません。<sup>8</sup>風はその思いのままに吹き、あなたはその音を聞くが、それがどこから来てどこへ行くかを知らない。御霊によって生まれる者もみな、そのとおりです。」

新生とは、人の人生における聖霊の働きであり、人の内なる存在、つまりその人の心の新生です。

あなたは新たに生まれていますか？あなたは自分の罪の赦しと創造主との関係の回復を経験しましたか？これはあなたへの神のフリーギフトであり、あなたへの神の恵みです。この賜物を受け入れるには、罪から離れて神に向かい、キリストを信じなければなりません。

ヨハネの手紙 第一 1:9 – もし、私たちが自分の罪を言い表わすなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、すべての悪から私たちをきよめてくださいます。

使徒の働き 16 章では、異邦人が救いの道について尋ね、パウロとシラスは彼に答えます。30-31 節で、この様に言っています–そして、ふたりを外に連れ出して「先生がた。救われるためには、何をしなければなりませんか。」と言った。彼らは、「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」と言いました。「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたは救われます。」このメッセージは、あなたとあなたの家族、そして他のすべての人のためのものです。

罪を告白し、罪に背を向け、キリストを信じれば、赦しと救いを受けることができます。まだそれを行っていない場合は、今日行うことができます。礼拝の後、私たちの教会の労働者の一人と話してください... または会堂の後ろに「リフト」と書かれた看板があり、そこで労働者と会って祈り、救いの道を含むクリスチャンの生活に関する質問をすることができます。

今日のメッセージを、大学時代に暗記した、私にとって特別な聖句の 1 つで締めくくります。2 コリント 5:17-「だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」これは新しい誕生です:古いものは過ぎ去りました。すべてが新しくなりました。私たちは聖霊によって新生され、今や新しく造られた者です。